

300、350、500、および550シリーズスイッチの管理者パスワード回復

目的

管理者パスワードを忘れた場合は、スイッチのコマンドラインインターフェイス(CLI)を使用して手動でパスワードをリセットできます。そのためには、デバイスのコンソールポートに物理的に接続し、スイッチの電源の再投入、ブートメニューの入力、パスワード回復手順の開始を行う必要があります。この手順により、ユーザはパスワード認証なしでデバイスにログインできます。

このドキュメントの目的は、Sx300、Sx350、SG350X、Sx500、およびSx550Xシリーズスイッチの管理者パスワードの回復方法と設定方法を示すことです。

Cisco 200シリーズSmall BusinessマネージドスイッチはCLIをサポートしていません。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- Sx300シリーズ | 1.4.11.5
- Sx350シリーズ | 2.5.5.47
- SG350Xシリーズ | 2.5.5.47
- Sx500シリーズ | 1.4.11.5
- Sx550Xシリーズ | 2.5.5.47

パスワード回復手順は、すべてのソフトウェアバージョンで同じです。特定のソフトウェアバージョンに依存しません。

工場出荷時のデフォルト設定に戻す

保存する必要のある設定がない（または設定をバックアップしている）場合は、工場出荷時のリセットを実行できます。開いているペーパークリップを使って、10秒以上リセットボタンを押すだけです。これにより、スイッチがデフォルトのパスワードである *cisco* にリセットされます。

ネットワーク管理者パスワードの回復

ステップ1：ローカルコンソール接続でCLIにアクセスします。この方法でCLIにアクセスする方法の詳細については、「[コンソール接続を使用したPuTTY経由で300および500スイッチのCLIにアクセスする](#)」を参照してください。

管理者パスワードを回復するには、ローカルコンソール接続へのアクセス権が必要です。管理者パスワードは、Telnetまたはセキュアシェル(SSH)セッションから管理インターフェイスにリモートで回復することはできません。

ステップ2：電源コードを抜き、デバイスの背面に差し込んでスイッチの電源を再投入します。数秒後、Autobootロードをエスケープするプロンプトが表示されたCisco ASCIIロゴが表示されます。すぐにReturnまたはEscを押して、スタートアップメニューに入ります。

Startup Menu

- [1] Image menu
- [2] Restore Factory Defaults
- [3] Password Recovery Procedure
- [4] Back

Enter your choice or press 'ESC' to exit: █

ステップ4: Enterキーを押してスタートアップメニューに戻り、Escキーを押して終了します。これにより、自動ブートシーケンスが開始されます。

Startup Menu

- [1] Image menu
- [2] Restore Factory Defaults
- [3] Password Recovery Procedure
- [4] Back

Enter your choice or press 'ESC' to exit: █

ステップ3と4で説明した順序に従うことが重要です。

ステップ5: スイッチが完全にブートすると、パスワード回復モードになります。ただし、ユーザー名またはパスワードを変更する前に、次のコマンドを入力して、スイッチの既存の設定が上書きされないようにします。

```
Switch# enable
```

```
Switch# copy startup-config running-config
```

```
switchb2d86b>enable  
switchb2d86b#copy startup-config running-config █
```

CLIでBackspaceキーを使用するには、矢印キーを使用して目的の文字を強調表示し、Backspaceキーを押して文字を削除します。また、Backspaceキーを押しながら、ハイライト表示されたカーソルの右側にある文字を連続して削除することもできます。

ステップ6: 管理者パスワードを変更するには、コンフィギュレーションモードに入る必要があります。設定モードに入るには、アクセスレベルに応じて次のいずれかのコマンドを入力します。

```
Switch# configuration terminal
```

```
switchb2d86b#copy startup-config running-config
....!
641 bytes copied in 00:00:05 [hh:mm:ss]

switchb2d86b#14-Mar-2013 16:02:30 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL flash://startup-conf
ig destination URL running-config, aggregated (1)
14-Mar-2013 16:02:35 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully, aggregated (1
)

switchb2d86b#config
switchb2d86b(config)#
```

ステップ7: 次のコマンドを入力して、任意のユーザのパスワードを変更します。

```
Switch(config)# username <new or previous username> privilege 15 password <new password>
```

デフォルトのパスワードの複雑度の設定では、パスワードに少なくとも3文字のクラス (大文字、小文字、数字など) が含まれている必要があります。

```
switch (config) #
switch (config) #username username1 privilege 15 password password1
switch (config) #
```

上記のスクリーンショットのコマンドは、username1のパスワードをPassword1に設定します。username1がスイッチ上のユーザとして存在しない場合は、新しいユーザアカウントが作成されません。

ステップ8: 次のコマンドを入力して、コンフィギュレーションモードを終了し、コンフィギュレーションファイルに書き込みます。

```
Switch(config)# exit
```

```
Switch# write
```

```
switchb2d86b (config) #exit
switchb2d86b#write
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?
```

ステップ9: スタートアップコンフィギュレーションファイルを上書きするには、Yと入力します。ステップ10: 次のコマンドを入力してシステムをリブートし、新しく設定したユーザ名とパスワードでログインできるようにします。

```
Switch# reload
```

```
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?Y
14-Mar-2013 16:08:22 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config destination URL fl
ash://startup-config
14-Mar-2013 16:08:24 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
Copy succeeded
switchb2d86b#reload
```

ステップ11: 続行するにはYと入力します。その後、デバイスがリブートします。

```
switchb2d86b#reload
This command will reset the whole system and disconnect your current session. Do you want to co
ntinue ? (Y/N) [N] Y
Shutting down ...
```